## 総務財務委員会

# 9月定例会付託議案審査

### ついて」 設工事請負契約の締結に 議第94号「統合保育所建

を締結する。 するため、その請負契約 児保育室を一体的に整備 市内で初の設置となる病 子育て支援センター及び 町二丁目に新設の保育所 保育所を統合して、円一 港町、 宮沖、 和田の3

この車座は公民館単位

でいる。 10月5日の入札を予定し 10月5日の入札を予定し は。 10月 設備工事については 対策を講じられるよう意 このほか、十分な防犯

どおり可決した。 提案理由を了とし、 採決の結果、全員一致 原案

見があった。

### 行政視察報告

### について 車座談議 (地域担当職員) 栃木県那須塩原市

組織である。 働のまちづくりを行う市民 地域の課題を考え解決策 地域をどうすべきかを、 を討議、実践していく協 市民と行政が一体となり 車座談議とは、 自らの

いる。 課題解消に取り組んでお り、市からの情報提供、 地域の役員と討議をし、 員1名含む)の6名が地 人的支援等も目的として 域担当職員として参加し て部長級1名、 にあり、この構成員とし 班員4名(公民館職 課長級1

#### ジュについて 総合窓口とコンシェ 新潟県長岡市 ル

ルジュ(市役所業務を広 合窓口の導入とコンシェ 新庁舎建設にあわせ総

> 上を図られている。 を配置され、庁舎に来ら く紹介し、案内する職員) れる市民へのサービス向

総合窓口をワンフロア

置されているが、業務外 やすい、案内しやすい窓 を高めている。 総合的に「お客様満足度」 サービスの拡充として配 で業務が完了するワンス 口」とし、一つの窓口 に設置することで「行き 0 П て導入、拡充されている。 トップサービスも合わせ 相談も受けることで、 等のご案内、取次ぎ コンシェルジュは、窓



総合窓口の視察

## 9月定例会付託議案審議 福祉文教委員会

#### 設置及び管理条例の 改正について」 議第95号「三原市保育所 部

### 議案の要旨

平成25年3月31日をもっ 合により、港町保育所を て廃止するため、 画に基づく保育所の統廃 所適性配置第1期実施計 一部改正する。 三原市立幼稚園・保育 条例を

### 主な質疑の内容

提出した理由は。 今年12月から平成25 9月定例会に議案を

年度の入所受付が始まる

の提出となった。 が必要であるため、 止について周知する時間 向けて、 ため、それまでに市民に 港町保育所の廃 早め

統合するとのことだが、 一旦、宮沖保育所に

> 想定しており、この14人 の利用希望者数を14人と 4月における港町保育所 町保育所分の定員45は減 当てて募集を行うのか。 他の保育所の定員に割り また、現在の港町保育所 施設的には間に合うのか。 の希望者については宮沖 となる。なお、平成25年 分の定員はどうなるのか 条例の改正により港

> > 在の入所児童数は125 員150人に対して、 で受け入れをすることが 十分可能である。 人)があるため、こちら 統合保育所の開 所時 現

期はいつか。 している。 平成25年10月を予定

どおり可決した。 提案理由を了とし、 採決の結果、全員一致 原案



港町保育所

## 生活経済委員会

# 9月定例会付託議案審査

ついて」 策本部条例の一 議条例及び三原市災害対 議第96号「三原市防災会 一部改正に

のか。 ばどのようなことがある がスムーズになるとすれ 法」の改正により、対応 今回「災害対策基本

収集・伝達・共有を強化 新設され、 と国の調整規定が拡充・ 援業務等に係る都道府県 し、地方公共団体間の応 害が起きた時に、情報の 被災地に確実に供給する 大される。 大規模且つ広域な災 救援物資等を 対象業務も拡

するのか。

理条例及び三原市集会所 設置及び管理条例の一部 どである。 ニティホーム設置及び管 議第97号「三原市コミュ 意見を反映できることな

災計画の策定に様ざまな

者を追加することで、防 構成する者や、学識経験 会議の委員に防災組織を 仕組みを創設する。防災

## 改正について

していたのか。 費は、どの程度市が補助 これまで、維持管理

ことだが、結論を出せな 今年度中に完了するとの 地元住民組織へ移管し、 い地域が出た場合はどう 活用を図っていく。 希望に即した施設の有効 点施設として残し、 た。このため、一部を拠 ころなどまちまちであっ て維持管理をしていたと いたところ、住民がすべ 委託料や補助金を出して ニティホームによって、 合併前から、 施設の移管事業は、 コミュ 他は

えはないか。

域に出向いて説明を行っ 明を行ってきた。その中 管理費の地元負担等の説 ていきたい。 が出せるよう、 ためにも今年度中に結論 た地域との整合性を保つ ですでに回答をいただい 民組織へ移管期限、維持 これまで、 今後も地 地域・住

例の一部改正について」 議第98号「三原市廃棄物 の 処理及び清掃に関する条 家庭系可燃ごみの減量

> れば、古紙回収をする考 量化の進まない原因であ るため関係条例を整備する。 の資格に関する規定を加え すとともに、 め、その排出方法を見直 処理施設に置く技術管理者 古紙・紙類がごみ減 一般廃棄物

が 町内会や子ども会で実施 き課題も多いため、 み回収へむけ検討をする。 できるかなどの検討すべ えで今の収集体制で対応 回収への補助を継続しな していただいている廃品 答<br />
古紙回収を始めるう 5 古紙類の資源化ご 現在

98号については賛成多数に 決の結果、全会一致、 より原案どおり可決した。 を含めた4件について採 この他2件の条例改正 議第



# と再資源化を促進するた 建設都市委員会

9月定例会付託議案審

#### 方法について」 を実施する区域及び当該 議第101号「住居表示 区域における住居表示の

たいとするものである。 いて、議会の議決を求め 区方式」とすることにつ 域とし、実施方法は、「街 て住居表示を実施する区 新たに生じた土地につい 丁目の埋め立てによって のそれぞれ一部と糸崎九 地四丁目、幸崎町能 幸崎能地二丁目、 幸崎

当するのか。 区域は都市計画区域に該 住居表示を実施する

路方式」の違いは。 都市計画区域外である。 目、及び幸崎町能地は、 地二丁目、幸崎能地四丁 計画法上の市街化区域の 工業地域である。幸崎能 「街区方式」と 糸崎九丁目は、 都 道 市

よって区画された地域に つけられる街区を、 の区域を道路、河川、 など恒久的な施設に 「街区方式」は、 鉄 町

> 埋め立てられたときの町 である。三原市は「街区 号を用いて表示する方法 る。「道路方式」 につけられる住居番号を 方式」を採用している。 建物につけられる住居番 路の名称と道路に接する 用いて表示する方法であ 符号とその地域内の建物 将来、松浜2工区が は、

名は。 居表示はどのようになる 現在のところ未定である。 東部共同調理場の住 松浜2工区の町名は

8番」と変更できる。

5番地」が「糸崎九丁目 続く街区符号(○番) た後、「糸崎九丁目」に より、地番から街区符号 の表示となるが、届出に たときの本籍の表し方は。 ることとなる。 住居番号 (○号) に変更が可能である。 「例」「糸崎九丁目876 この議案が議決され 住居表示が実施され 本籍は従来の地番で をつけ لح

どおり可決した。 提案理由を了とし、 採決の結果、全員一致

新しい住所の表し方 ○ 一般性物の場合 THE REST. III BY 1834 10 H 二丁世3番11-301号